

☒☒☒ ☒☒☒☒☒☒ ☒☒☒☒

☒☒ ☒☒☒☒ ☒☒ ☒☒☒☒

☒☒ ☒☒☒☒☒☒

# Contents

XXXXXXXXXX XXXX XX XX	4
XX XX	6
XXXXXXXXXX XX	8
XX	10

1970年代後半から1980年代前半にかけて、日本は高度成長期を終り、経済成長が鈍化した。この時期、日本企業は海外市場への進出を加速させた。特にアジア諸国への進出が顕著であった。この進出は、日本企業の国際競争力を高めることに貢献した。

1980年代後半から1990年代前半にかけて、日本はバブル経済を経験した。この時期、日本企業は国内市場での競争を激化させた。特に自動車産業や電子産業での競争が激しかった。この競争は、日本企業の技術力と品質力を高めることに貢献した。

1990年代後半から2000年代前半にかけて、日本はIT革命を経験した。この時期、日本企業はIT産業への参入を加速させた。特にインターネットや携帯電話などの分野での参入が顕著であった。この参入は、日本企業の国際競争力を高めることに貢献した。

2000年代後半から現在にかけて、日本はグローバル化を経験した。この時期、日本企業は海外市場への進出を加速させた。特にアジア諸国への進出が顕著であった。この進出は、日本企業の国際競争力を高めることに貢献した。

“日本企業は海外市場への進出を加速させた。特にアジア諸国への進出が顕著であった。”(佐藤 健一, p.418.)



... ..

“... ..”

... ..

1871... ..

“... ..”

... ..

... ..

... ..

“... ..”







... .. .

... .. .

... .. .

... .. .

... .. .

... .. .

... .. .



